

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	JAFLO大阪	事業所番号	2713700694
住 所	大阪府摂津市別府三丁目19番18号	管理者名	道下 真紀
電話番号	06-6770-9079	対象年度	令和4年

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所 大阪市西区九条3-2-19

実施日程 令和5年4月1日～令和6年3月31日

実施した生産活動・施設外就労の概要

PCを利用して伝票作成、梱包作業、出品作業、撮影、検品

利用者数 8人

<目的>

地域連携活動のねらい

地域、企業、商店など、お互いにふれ合う機会ができる。他社との協議において訓練ができる

地域にとってのメリット

潜在的な顧客層の獲得にも繋がり、人の流れができる。事業所と施設外就労先施設との移動により、社会生活が生まれる。

対象者にとってのメリット

生活圏外に出かける機会が増すため、視野が広がる

<成果>

実施した結果

課題を一つずつ解決し、効果も見られるため、連携を継続

得られた成果

週に1日しか出勤できなかった利用者が週5日勤務できるようになった

課題点

役割分担や作業細分化することで能動的な作業が可能となる

ただしそのための具体的なスキーム構築が必要。利用者の特性に合わせた環境整備。

<活動の様子>

活動の様子の写真



成果物の写真



検品、梱包、発送業務や、出品業務なども順次行います。

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

人数が増えることで作業スペースの確保と作業の細分化し、請負が可能な作業のみを委託するため、手間が増える場面が出てくる。職業指導員との協議を定期的に行い、双方にとってより良い環境作りと仕組み作りを確立し、さらに連携を深めたい。

今後の連携強化に向けた課題

連携を強化するためには、職業指導員と頻繁に協議し、お互いの問題点を提起する事。またその問題点を一つ一つ

潰していく。また、利用者が気持ちよく作業できるよう、改善点を協議のうえ、迅速に実行していくことが不可欠。

連携先企業名	株式会社オフィスナガタ	担当者名	永田
--------	-------------	------	----